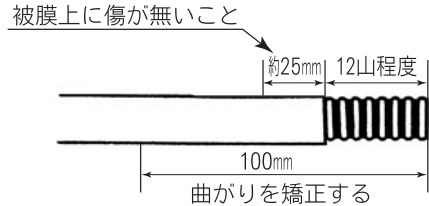


プッシュインパクト継手接続要領

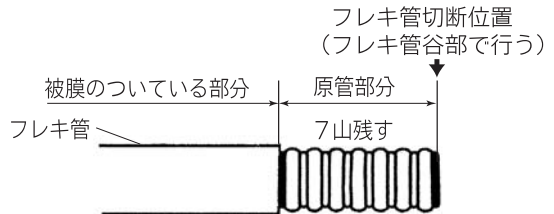
①被膜の剥離

12山程度（目安 8～20A：約50mm、
25A：約70mm）被膜を剥離する。



②原管の切断

原管を7山残して切断する。
（6山も施工可能です）

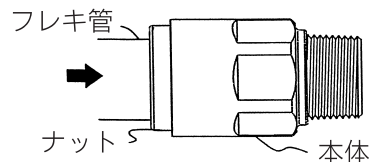


- ⚠ **警告** フレキシ管の一部が切れずに残った場合には、折るようにして切り離す。切断後、切断面及び管先端から5山間に めくれ（ばり）、へこみ、扁平、山潰れ等の原管の変形が無いことを確認する。
- ⚠ **注意** 被膜が浮いていないこと。浮いていると挿入不良の原因となります。

③フレキシ管の挿入

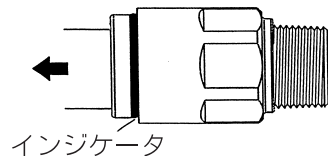
フレキシ管を継手奥に突き当たる
まで挿入する。音、又は感触で
挿入確認が出来る。

フレキシ管がナット内面に触れないように
管軸に対し真っ直ぐに力を加える



④接合確認

フレキシ管を「カチッ」という感触が
あるところまで、真っ直ぐ引張り、
インジケータがでている事を確認する。



管軸方向に真っ直ぐ引張り、フレキシ管が抜けていないこと、且つ、
インジケータがでていることを確認できれば施工完了です。

※フレキシ管が挿入不足の場合

インジケータがでずにフレキシ管が抜けてくる。
そのときは改めて「③フレキシ管の挿入」の作業をやり直して下さい。

- ⚠ **警告** ・インジケータ（分解用リング兼用）は外さない
- ・継手は再使用を禁止します。
- ・他の部品と接続する管用テーパねじ部にはシール材を使用下さい。

伊藤鉄工株式会社

愛知県碧南市道場山町1-70
TEL (0566) 41-4328 FAX 48-0692